19日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

☞ 公開実用新案公報(U)

昭61-199074

@Int Cl; 4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和61年(1986)12月12日

H 05 K 1/14 6679-5F

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称 配線装置

> 願 昭60-81852 ②実:

昭60(1985)5月31日 22出

田川

栄 司

鹿沼市さつき町18番地 ソニーケミカル株式会社鹿沼工場

印考 案 木 明

鹿沼市さつき町18番地 ソニーケミカル株式会社鹿沼工場

の出

ソニーケミカル株式会

東京都中央区日本橋室町1丁目6番地

弁理士 伊藤 四代 理

外1名

砂実用新案登録請求の範囲

夫々接続導電層が被着形成されて成る第1及び 第2の配線基板と、所定形状の形状記憶合金から 成る圧接部材と、緩衝材とを有し、上記第1及び 第2の配線基板が、その各接続導電層が対接せし められた状態で、上記緩衝材を介して上記圧接部 材により圧接合体せしめられて成る配線装置。

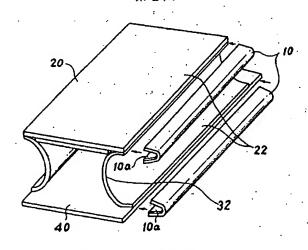
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す工程図、第2

図はその工程の一部を示す斜視図、第3図は第1 の実施例の工程拡大図、第4図は本考案の第2の 実施例を示す側面図、第5図は従来例を示す側面 図である。

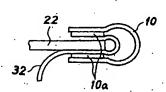
10は圧接部材、10aは緩衝材、22,32 は夫々第1及び第2の配線基板としての接続部及 び配線基板である。





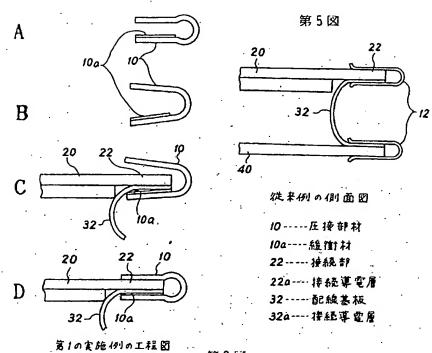
工程の一部を示す斜視図じ

第4図

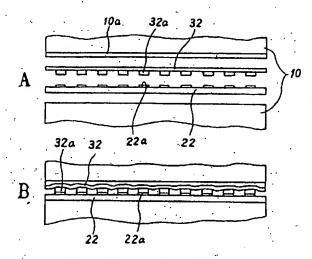


第2の実施例の側面部分図

第1図



第3図



第1の実施例の一部の工程拡大図